



# 取扱説明書/Instruction Manual

## yeedi cube Robot Vacuum and Mop

## 安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

### 本製品のご使用前に、すべての注意事項を必ずお読みください

### この取扱説明書は保管しておいてください

1. この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を用いることを意図していません。
2. お子様が本製品を使って遊ばないようにしてください。
3. 清掃を行う場所を片付けてください。電源コードを外し、本製品に絡まる可能性のある小さなものは床から取り除いてください。前もってカーペット等の敷物の端にあるフリンジは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げておいてください。
4. 段差や階段など、清浄を行う場所に落下のおそれがある場合は、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してか

ら使用してください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の前に囲いを置いてください。その際は、設置した囲いにつまづかないよう注意してください。

5. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
6. ご使用環境で電源の電圧が、全自動クリーニングステーションに記載されている電圧と一致していることをご確認ください。
7. ご家庭の屋内でのみ使用してください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
8. 本製品とともにメーカーから提供されている、純正の充電式バッテリーと全自動クリーニングステーションのみを使用してください。非充電式バッテリーは使用できません。
9. ダストボックスやフィルターが設置されていない状態で使用しないでください。
10. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
11. 極端な高温環境または低温環境（-5°C/23°F 未満または 40°C/104°F 超）では使用しないでください。

12. 髪、絡まりやすい服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。
13. 乳幼児または子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
14. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
15. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のある物体を吸わせないでください。
16. ガソリン、プリンター、またはコピー機のトナーなどの燃焼性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
17. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のある物を本製品に吸わせないでください。
18. ほこりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほこり、糸くず、髪、その他空気の流れを妨げる可能性のある物体がないようにしてください。
19. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードを持って、本体または全自動クリーニングステーションを引っ張ったり、運んだり、電源コードをハンドルとして使ったりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを閉めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
20. 電源コードが損傷している場合は使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
21. 全自動クリーニングステーションが損傷している場合は使用しないでください。電源に損傷や不具合がある場合は、修理したり使用したりしないでください。
22. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。落としたり損傷させたり、屋外に放置したり、水と接触させたりして適切に動作しない場合は、本製品や全自動クリーニングステーションを使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。
23. 本製品はメンテナンスや保守作業前に、電源スイッチをオフにしてください。
24. 全自動クリーニングステーションの清掃や

保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。

25. バッテリーを取り外す前に、本製品を全自動クリーニングステーションから外して電源スイッチをオフにしてください。
26. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、使用環境の法規制に従って、破棄する必要があります。
27. 使用済みのバッテリーは、使用環境の法規制に従って破棄するようにしてください。
28. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
29. 長期間全自動クリーニングステーションを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。
30. 本製品は、本取扱説明書に指示に従ってご使用ください。yeedi は、本製品の不適切な使用により生じたお客様の損害については、責任を負いかねます。
31. 本製品には、技術者によってのみ交換可能なバッテリーが含まれています。バッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせください。
32. 長時間にわたり本製品を使用しない場合は、

電源をオフにし、全自動クリーニングステーションから外して保管してください。

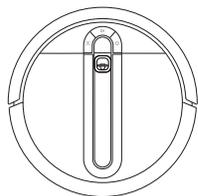
33. **警告：**バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプターの CH2251 のみを使用してください。

RF 暴露の要件を満たすため、デバイスの動作中は、このデバイスとの距離を 20 cm 以上に保つ必要があります。

規制を遵守するため、この距離よりも近い距離では操作しないでください。この送信機に使用されるアンテナを、他のアンテナや送信機と同じ場所に配置することはしないでください。

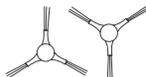
	クラスII
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内でのみ使用
	直流電流
	交流電流

# 1. パッケージ内容／ 1.1 パッケージ内容



ロボット

(UFO 水タンク、ゴミ箱、  
マルチサーフェスマインブラシ、洗えるフィルター、お手入れ  
簡単モップパッドがインストール済み)



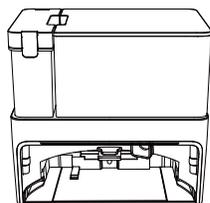
エッジブラシ



水タンク用プラグ

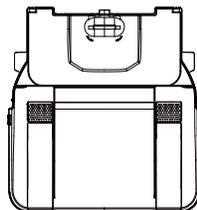


製品取扱説明書

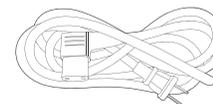


キューブステーション

(装着済み:汚水タンク、ダストバッグ)



着脱式ベース



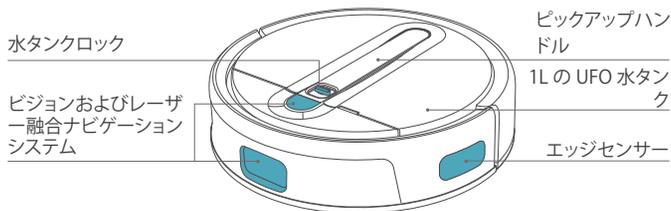
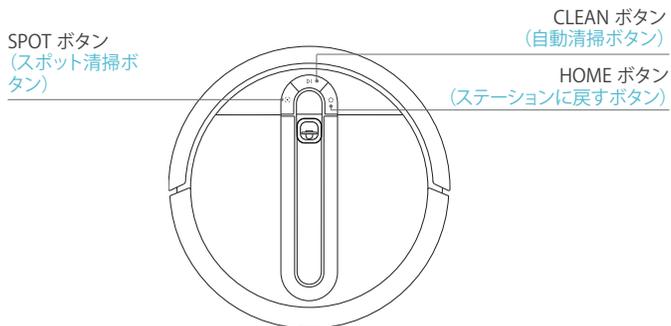
電源コード

## 注:

1. すべての図やイラストは参考用であり、実際の製品と外観が異なる場合があります。
2. 「壁際用ブラシ」、「水タンクプラグ」、「着脱式ベース」、「電源コード」は、使用前にユーザーが取り付ける必要があります。
3. 見本は参考例であり、異なる国で生産されているアクセサリはご購入時の実際の製品構成に従うものとします。

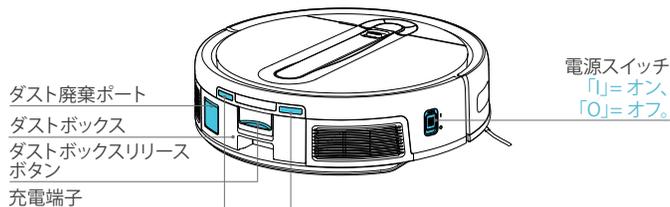
# 1. パッケージ内容 / 1.2 製品名称

## ロボットの上面図

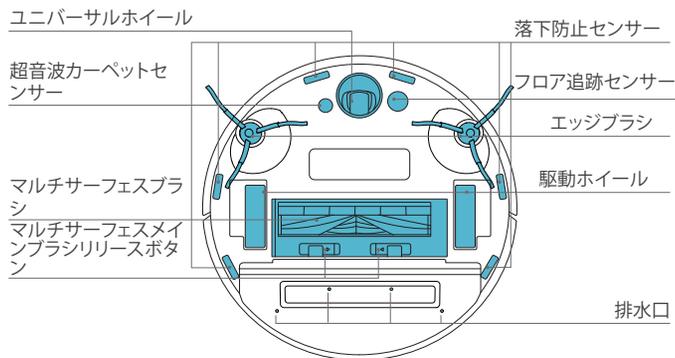


**注:**  
ロボットを持ち上げる前に、水タンクロックがしっかりとロックされていることを確認してください。

## ロボット側面図

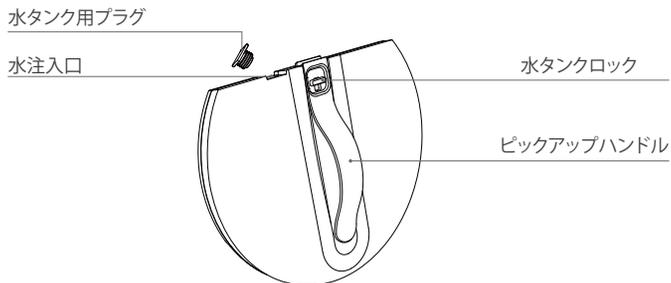


## ロボット底面図

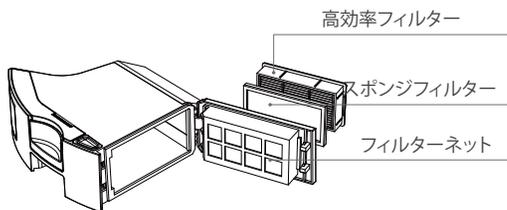


# 1. パッケージ内容 / 1.2 製品名称

## UFO 水タンクコンポーネント

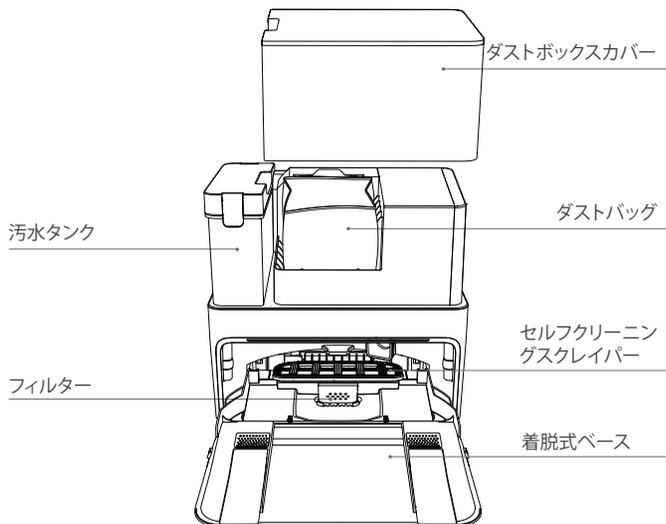


## ダストボックス



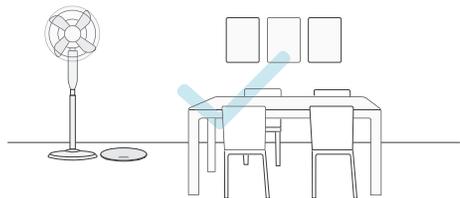
**注:**  
水タンク用プラグは適切に保管してください。充填した後は、毎回プラグを覆ってから UFO 水タンクをロボットに取り付けてください。

## キューブステーション



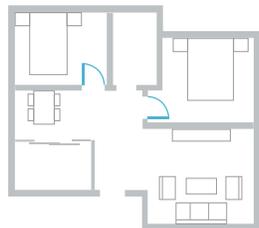
- 注:**
1. 着脱式ベースは、ご使用前にユーザーによる取り付けが必要です。
  2. 取り付け前にモップセルフクリーニングスクレイパーを持ち上げ、取り付け後に下ろします。そうでない場合、ロボットの操作に影響が出ます。
  3. フィルターは取り外し可能で、定期的に掃除する必要があります。

## 2. マッピングと清掃 / 2.1 清掃前の注意



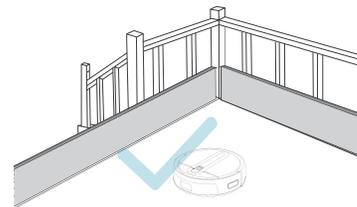
### 掃除する場所を片付ける

椅子や扇風機などの家具を適切な場所に置きます。体重計などの高さの低いものを片付けて、最大限の清掃スペースを確保します。



### ドアを開けて、ロボットが探索しやすくする

初めてご利用いただく際には、ロボットが家の中を十分に探索できるように、すべての部屋のドアが開いていることを確認してください。



### ロボットが落下しないようにする

ロボットが落下するのを防ぐために、段差の縁に囲いを置いてください。



マッピングと清掃の効率性を最大限に高めるため、床の上にあるケーブル、布スリッパなどの物を片付けます。



ロボットが清掃する場所を特定するのを妨がないように、廊下などの狭い場所に立たないでください。



縁に飾り房の付いた敷物の上でロボットを使用する場合は、敷物の下に縁を折り込んでください。  
**注:** カーペットの上ではモップ機能を使用しないでください。

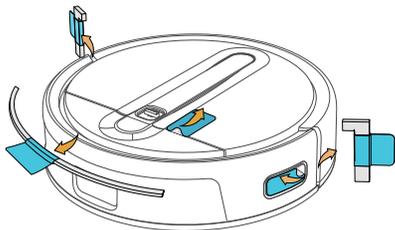


清掃を開始する前に、ロボットが yeedi アプリでホームマップを作成していることを確認してください。

## 2. マッピングと清掃 / 2.2 使用前の注意

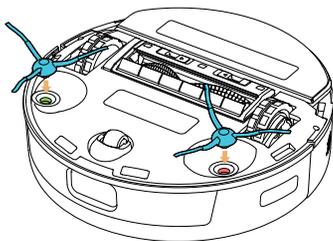
### 1 すべての保護材の取り外し

使用前にすべてのロボットの保護材を取り外してください。



### 2 エッジブラシの取り付け

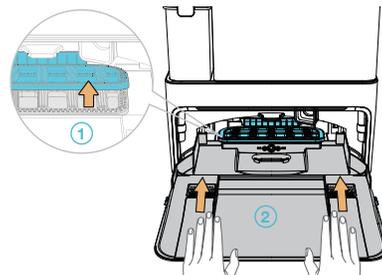
エッジブラシの色が取り付けスロットの色と一致していることを確認します。「カチッ」という音は、取り付けが成功したことを示します。



**注:**  
保護材を取り外さないと、ロボットの使用感に影響が出る場合があります。

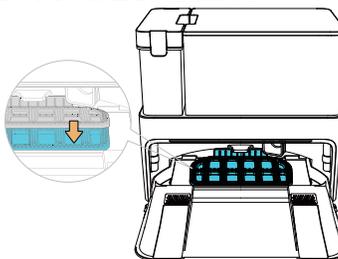
### 3 スクレイパーを持ち上げて、着脱式ベースを取り付けます。

手順1:スクレイパーを持ち上げると「カチッ」という音がします。  
手順2:平らな面で、着脱式ベースをステーションに押し込みます。「カチッ」という音は、取り付けが成功したことを示します。



### 4 スクレイパーを正しく取り付けたら、スクレイパーをリセットします。

スクレイパーを下ろして設置を完了します。

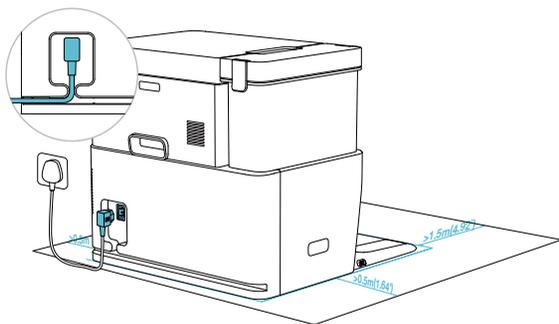


**注:**  
「着脱式ベース」を取り付けた後にスクレイパーを時間内に下ろさないと、ロボットの使用感に影響が出る場合があります。

## 2. マッピングと清掃 / 2.2 使用前の注意

### 5 キューブステーションを置いて、電源に接続します。

キューブステーションは大きな空間の壁を背にして置き、半径約0.5 mまたは前方1.5 m以内には物を置かないでください。

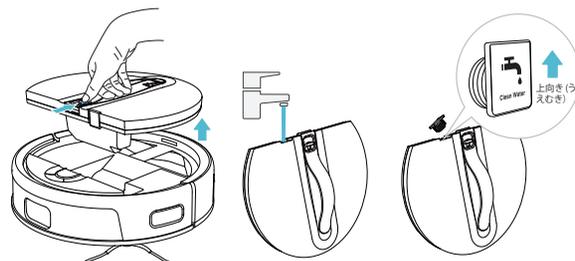


#### 注:

1. 鏡などの反射物の下部から、少なくとも高さ5 cmの領域を覆います。
2. キューブステーションは直射日光が当たる場所に置かないでください。

### 6 UFO 水タンクを取り外します。

手順1: 水タンクのハンドルを片手で持ち、親指でロックを押し下げてタンクを持ち上げます。  
手順2: ステップ2: タンクにきれいな水を充填して、プラグを取り付けた後ロボットに取り付けます。



#### 注:

1. タンクにプラグをきちんと取り付けてください。
2. 水タンクの使用寿命を延ばすため、精製水または軟水のご使用をお勧めします。
3. 他のブランドの洗浄液を追加しないでください。必要以上の溶液は、ロボットがスリップしたり損傷したりする可能性があります。
4. UFO水タンク用プラグをきちんと保管してください。
5. タンク内に異物を入れないでください。

## 2. マッピングと清掃 / 2.2 使用前の注意

- 7 電源スイッチをオンにしロボットをキューブステーションの近くに置き、HOME ボタンを押します。ロボットは自動的にステーションに戻り、充電します。



- 3 完全に充電されるまで約 6.5 時間充電します

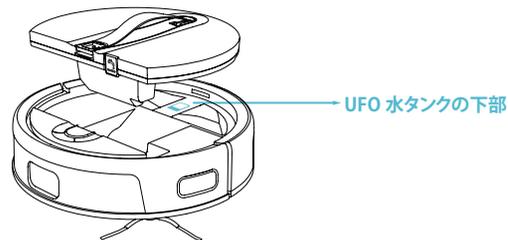
### 注:

1. 「I」= オン、「O」= オフ
2. 電源がオフのときはロボットを充電できません。
3. ロボットは、清掃を終えたときまたはバッテリー残量が少なくなったときに自動的にキューブステーションに戻り、充電を行います。
4. ロボットがステーションから清掃を開始することを確認してください。清掃中はステーションを動かさないでください。

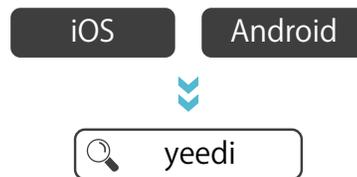
## 2. マッピングと清掃 / 2.3 yeedi アプリ

- 1 yeedi アプリをダウンロードすると、さらに多くの機能を使用できます。

方法 1: スマートフォンのスキャン機能でロボットの QR コードをスキャンし、指示に従って yeedi アプリをダウンロードしてインストールします。



方法 2: モバイルアプリストアを開いて「yeedi」を検索し、yeedi アプリをダウンロードしてインストールします。



- 2 ダウンロード後、モバイルアプリのページにあるガイドに従って、登録、ログイン、ネットワークセットアップを完了してください。

## 2. マッピングと清掃 / 2.4 ロボットと携帯電話の接続

### ネットワークセットアップ手順:

1. スマートフォンのBluetoothとWi-Fiをオンにしてください。
2. yeedi cube Robot Vacuum and MOPがオンになっていることを確認します。
3. yeediアプリを開きます。
4. yeediアプリを使用してロボットのQRコードスキャンし、アプリ内の指示に従って「セットアップモードへのアクセス確認」「接続するデバイスとWi-Fiの確認」「Wi-Fiパスワードの入力」をそれぞれ完了し、セットアップ結果を待ちます。
5. ネットワークのセットアップに失敗した場合は、上記の手順に従って再試行するか、アプリケーションの指示に従って他のネットワークセットアップ方法を選択することをお勧めします。

	白色のライトがゆっくりと点滅	Wi-Fi から切断されたか、自宅の Wi-Fi 接続待機中
	白色のライトがすばやく点滅	自宅の Wi-Fi に接続中
	白色の点灯	自宅の Wi-Fi に接続済み

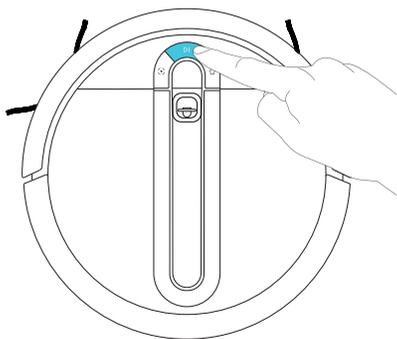
### 注:

Wi-Fi セットアップの途中で問題が発生した場合は、このマニュアルの「トラブルシューティング」の項を参照してください。

## 2. マッピングと清掃／ 2.5 ロボット操作ボタン

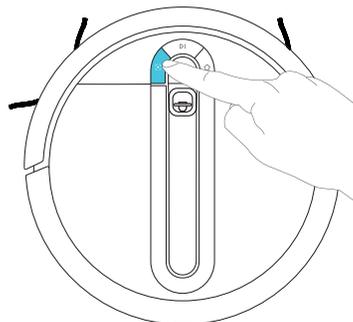
### ① CLEAN ボタンの機能 (自動清掃ボタン)

- ロボットがキューブステーションにあり、完全に充電されていることを確認してから開始してください。
- CLEANボタンを押して、最初のマッピングと自動清掃を開始します。
- ロボットが動作しているときに、CLEANボタンを押すと清掃が停止し、もう一度押すと続行します。
- 2秒間押し続けると、現在の清掃作業が終了します。



### ② SPOT ボタン (スポット清掃ボタン) の機能

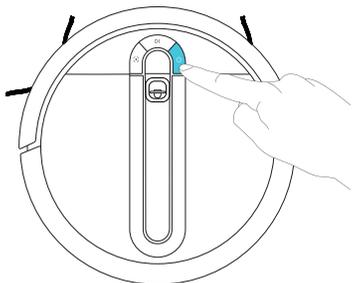
- 開始する前に、清掃する領域にロボットを置いてください。
- SPOTボタンを押すと、ロボットを中心とした1.5×1.5メートルのエリアに集中してスポット清掃作業を開始します (清掃設定はアプリで変更できます)。
- ロボットが動作しているときにSPOTボタンを押すとクリーニングが一時停止し、もう一度押すと続行します。
- ロボットを移動して現在のスポット清掃を終了し、もう一度SPOTモードボタンを押して次の清掃を開始します。



## 2. マッピングと清掃 / 2.5 ロボット操作ボタン

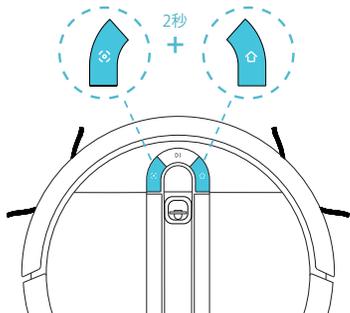
### 3 HOME ボタン(ステーションに戻るボタン)の機能

- ロボットがキューブステーションの外にある場合は、HOMEボタンを押して戻ります。
- HOMEボタンを押して復帰を一時停止します。もう一度押して続行します。



### 4 Wi-Fi モデルのネットワークセットアップのキーの組み合わせ

- SPOTボタンとHOMEボタンを同時に2秒間押します。プロンプト音が出て、ロボットはネットワークセットアップモードに入ります。

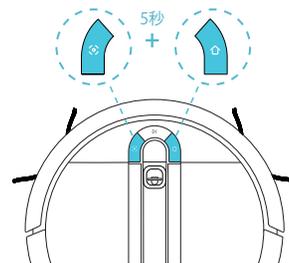


### 5 デフォルト設定を復元するためのキーの組み合わせ

- SPOTボタンとHOMEボタンを同時に5秒間押します。ロボットが正常にデフォルト設定を復元すると起動時の音楽が鳴ります。

注:

デフォルト設定が復元された後にすべてのロボットの使用データが削除されるので、このボタンは注意して使用してください。



### 6 ON / OFF ボタン

- ロボットを長時間使用しない場合は、電源スイッチを「o」にしてシャットダウンします。

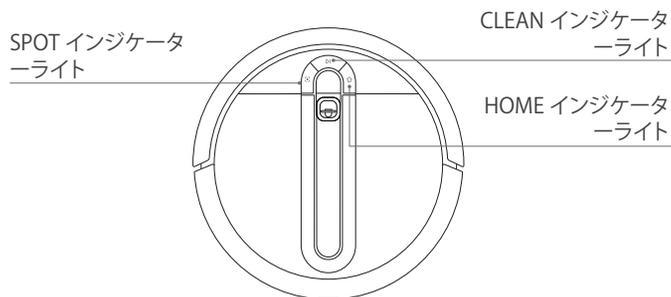


注:

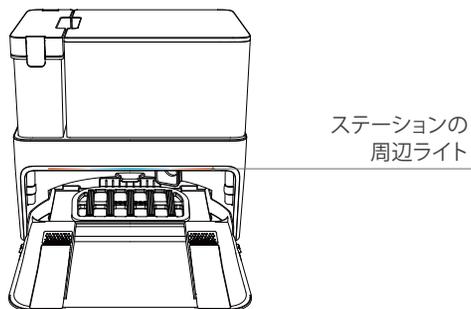
1. アプリによる制御と今後のすべての作業を容易にするために、作業完了後にロボットの電源を切らずに充電状態にしておいてください。
2. ロボットを長期間使用しない場合は、3ヵ月ごとに充電してください。

## 2. マッピングと清掃 / .6 ロボットとステーションのライト表示に関する手順

### 1 ロボット照明効果



### 2 キューブステーションのライトの効果



インジケータースタイルライト	表示状態	ロボット状態
CLEANインジケータースタイルライト	水色ライトが点灯している	清掃作業がある
	赤いライトが点灯している	低電力/電源オフ充電
	赤色ライトが点滅している	ロボットのアラーム状態
	白色ライトが点灯している	スタンバイ/ネットワークセットアップに成功しました/ベースステーションのドッキングに成功しました
	白色ライトがゆっくり点滅する	充電/起動/ロボットのローディング/ファームウェアの更新
HOMEインジケータースタイルライト	白色ライトが点灯している	ステーションに戻る
SPOTインジケータースタイルライト	水色ライトが点灯している	スポット清掃
ステーションの周辺ライト	水色ライトが点灯している	作動中/充電中
	左の赤いライトが点灯している	汚れた水バケツが定位置から外れている/満水
	右の赤いライトが点灯している	ダストバッグが所定の位置から外れている

## 3. メンテナンス / 3.1 定期メンテナンス

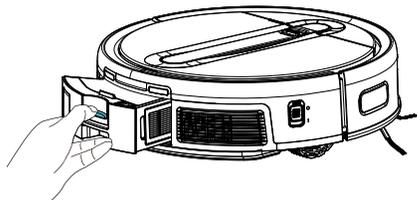
ロボットクリーナーの性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業と部品の交換を行ってください。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
イージークリーンモップパッド	/	3～6か月ごと
エッジブラシ	2週間に1回	3～6か月ごと
マルチサーフェスブラシ	週に1回	6～12か月ごと
洗浄可能フィルター	週に1回	3～6か月ごと
エッジセンサー ビジョンおよびレーザー融合ナビゲーションシステム ユニバーサルホイール 落下防止センサー 充電端子 充電ステーションのピン	週に1回	/
着脱式ベースとフィルター	2週間に1回	/
汚水タンク	モップの使用後毎回	/

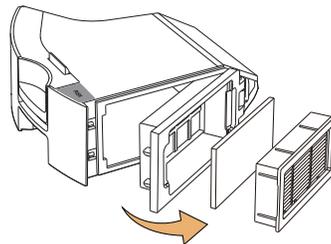
**注:**  
yeediでは、さまざまな交換用部品および付属品を取り揃えています。交換部品の詳細については、サポートセンターまでお問い合わせください。

### 3. メンテナンス / 3.2 ダストボックスおよび洗淨可能フィルター

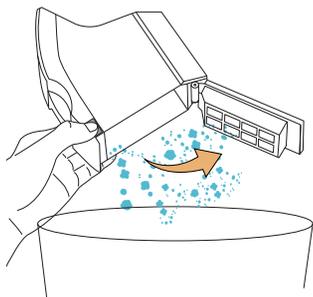
- ① ダストボックスを取り出すには、ダストボックスリリースボタンを押します



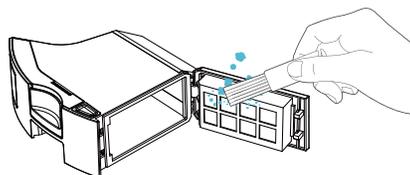
- ③ フィルターネットを開き、洗淨可能微細フィルターと高効率フィルターアセンブリを取り外します



- ② ダストボックスを空にするには、ダストボックスカバーリリースボタンを押します

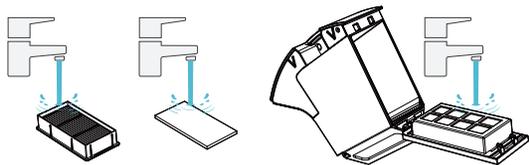


- ④ メンテナンスツールを使用して、フィルターネットの両側のほこりを掃除します



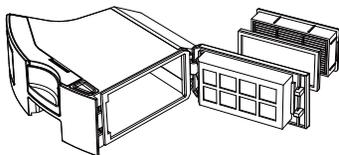
### 3. メンテナンス / 3.2 ダストボックスおよび洗淨可能フィルター

- 5 高効率フィルターアセンブリ、スポンジフィルター、およびダストボックスを水で洗淨します



- 6 高効率フィルターアセンブリ、スポンジフィルター、ダストボックスを自然乾燥させます

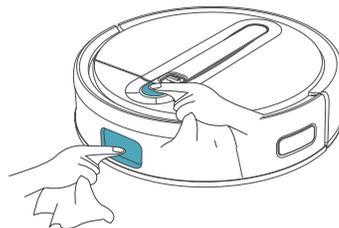
注: 直射日光を避け、高温にさらさないでください。



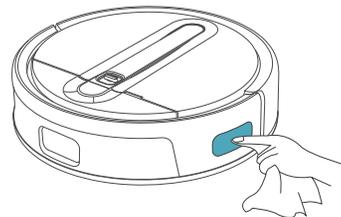
### 3. メンテナンス / 3.3 ビジョンおよびレーザー融合ナビゲーションシステムおよびエッジセンサー

清潔な柔らかい布で拭いてください。洗剤は使用しないでください。

- 1 ビジョンおよびレーザー融合ナビゲーションシステムを拭く



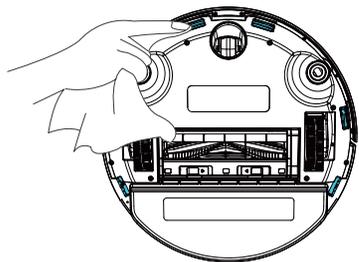
- 2 エッジ検出センサーを拭く



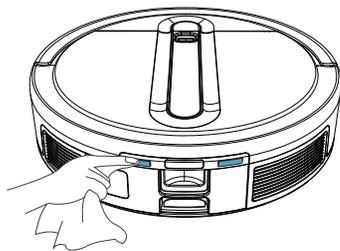
### 3. メンテナンス／ 3.4 落下防止センサーと充電端子ピン

清潔な柔らかい布で拭いてください。洗剤は使用しないでください。

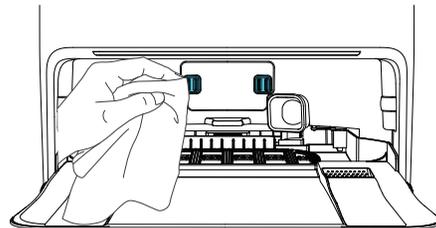
#### 1 落下防止センサーを拭く



#### 2 ロボットの充電端子を拭く



#### 3 充電端子ピンを拭く



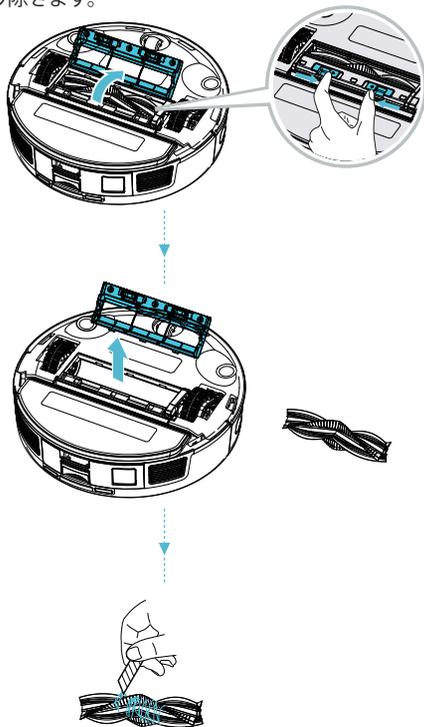
#### 注:

1. 充電端子には高感度の電子部品が含まれています。清掃には乾いた布を使用してください。損傷を防ぐために、濡れた布は使用しないでください。
2. ロボットとキューブステーションの充電端子を清掃する前に、ロボットをオフにしてキューブステーションのプラグを抜きます。

### 3. メンテナンス / 3.5 マルチサーフェス メインブラシ

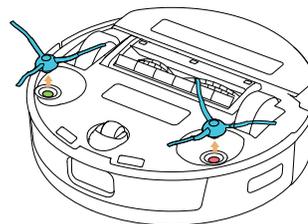
マルチサーフェスブラシの清掃

メンテナンスツールを使用して、マルチサーフェスメインブラシに挟まった異物を取り除きます。

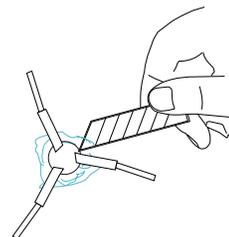


### 3. メンテナンス / 3.6 エッジブラシ

1 エッジブラシを取り外します。



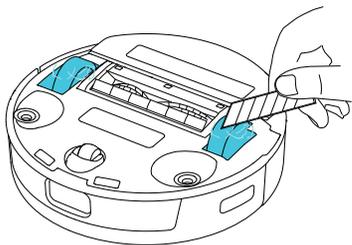
2 メンテナンスツールでエッジブラシを清掃します。



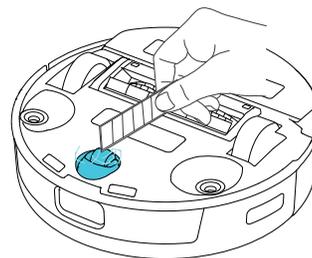
**注:**  
ロボットを清掃する前に、ロボットの電源をオフにしてください。

### 3. メンテナンス / 3.7 駆動ホイールとユニバーサルホイール

① 駆動ホイールを清掃します



② ユニバーサルホイールを清掃します

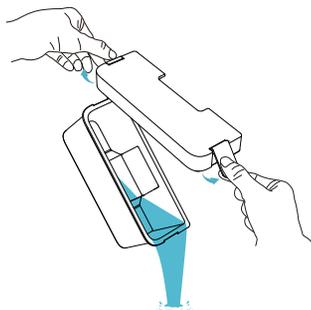


**注:**

エッジブラシ、メインブラシ、駆動ホイール、ユニバーサルホイールが、清掃中に異常な音がしないように、極端な量の毛髪を取ったり、異物が引っかかったりしていないかを定期的に確認してください。

### 3. メンテナンス / 3.8 汚水タンク、着脱式ベースおよびフィルター

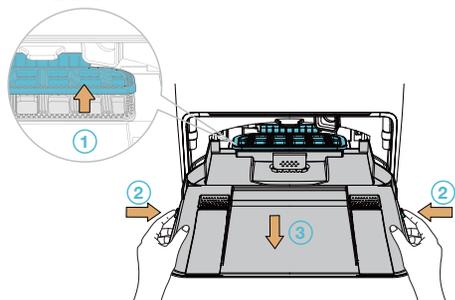
#### ① 汚水タンクを空にします



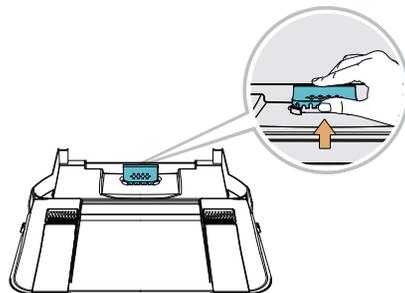
#### ② 着脱式ベース

着脱式ベースは定期的に取り外してください。

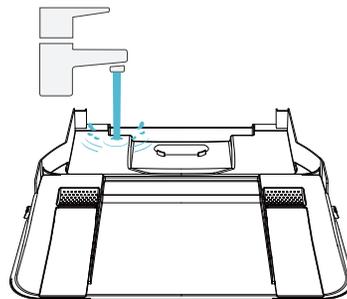
(スクレイパーを持ち上げ、着脱式ベースの両側にあるボタンを押して、平行に引き出します。)



#### ③ フィルターを引き上げて取り外します。



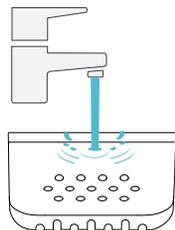
#### ④ 着脱式ベースを清掃します



**注:** すすぎ後は、着脱式ベースおよびフィルターを柔らかい布で拭くか、涼しい場所に置いてください。着脱式ベースまたはベースフィルターの变形を避けるため、直射日光にさらさないでください。

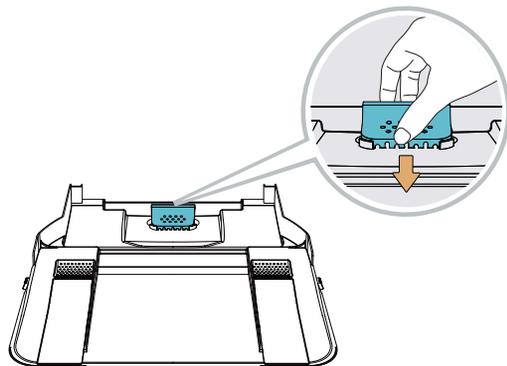
### 3. メンテナンス / 3.8 汚水タンク、着脱式ベースおよびフィルター

5 フィルターを拭きます

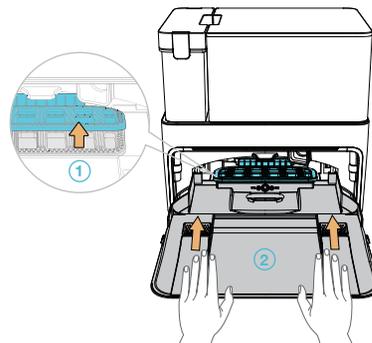


6 フィルターを取り付けます

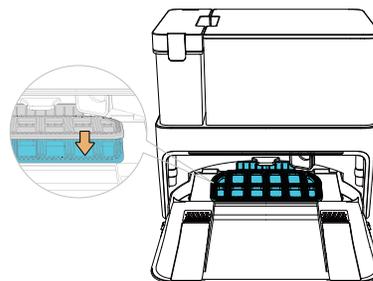
押し下げて、カチッという音がしたら、フィルターがセットされています。



7 着脱式ベースを取り付けます



8 スクレイパーを下ろします



注: スクレイパーは必ず下ろしてください。

## 4. トラブルシューティング

使用中に問題が発生した場合は、次の解決方法を参考にしてください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
1	ロボットをアプリに接続できない (Wi-Fi モデル)	ルーターに接続されているデバイスの台数が上限に達しました。	1. ルーターに接続されているデバイスを削除します 2. ロボットを新しいルーターに接続します。
		入力した Wi-Fi のユーザー名またはパスワードが正しくありません。	Wi-Fi に接続し、正しいユーザー名とパスワードを入力します。
		ロボットがご自宅の Wi-Fi 信号の範囲外にある可能性があります。	ロボットがご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にあることを確認してください。
		ロボットの準備ができる前に、ネットワークセットアップが開始されました。	ネットワークセットアップは、ロボットの準備が完了したときのみ実行できます。SPOT ボタンと HOME ボタンを同時に 2 秒間押します。音声プロンプトが聞こえたら、ロボットはネットワークセットアップの準備ができています。
		2.4 GHz ネットワークがありません。	ロボットは 5 GHz ネットワークをサポートしていません。ネットワーク接続中に 2.4 GHz ネットワークを有効にします。 Wi-Fi ネットワークの要件： <ul style="list-style-type: none"><li>• 2.4 GHz または 2.4 / 5 GHz 混合ネットワークを使用している。</li><li>• ルーターが 802.11b / g / n および IPv4 プロトコルをサポートしている。</li><li>• VPN 仮想プライベートネットワークまたはプロキシサーバーは使用しない。</li><li>• 隠しネットワークは使用しない。</li><li>• WPA および WPA2 で TKIP、PSK、AES / CCMP 暗号化を使用する。</li><li>• WEP EAP (エンタープライズ認証プロトコル) はサポートされていない。</li><li>• 北米では Wi-Fi チャンネル 1-11、北米以外ではチャンネル 1-13 を使用する (地域の規制機関を参照)。</li><li>• ネットワーク中継機 / リピーターを使用している場合、ネットワーク名 (SSID) とパスワードはプライマリネットワークと同じにする。</li></ul>

## 4. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
2	ロボットを充電できない。	ロボットがオンになっていません。	ロボットのスイッチをオンにします。CLEAN の呼吸する白色ライトは、ロボットが充電を開始したことを示します。
		充電端子が汚れています。	マニュアルの「メンテナンス」項を参照して、キューブステーションとロボットの充電端子が汚れていないか、きれいであるかを確認してください。
		キューブステーションが電源に接続されていません。	キューブステーションが電源に接続されていることを確認してください。
		バッテリーが完全に放電されています。	1. ロボットを長期間使用しない場合は、3 ヶ月ごとに充電してください。 2. ロボットを長期間使用しないと充電できない場合は、アフターセールスサービスにお問い合わせください。
3	ロボットが動作しているときに、ルートの順序が正しくない、ルートからそれる、清掃の繰り返し、小さなエリアの漏れなどの状況が発生することがある。	ロボットは、初期マッピング時に、自宅環境全体をジグザク状に探索します。	1. ロボットは、初めて使用する場合に、自己計画ルートに従って清掃作業を完了します。 2. マップを生成すると、ロボットは部屋を順番に清掃します。
		センサー表面に粉塵が溜まっています。	ロボットの前にあるレーザーセンサーとロボット上部にあるビジュアルセンサーを乾いた布で定期的に拭きます。
		電源コード、スリッパ、その他の物が床に置かれていると、ロボットの通常の動作に影響を与えます。	1. ロボットが作動する前に、床に散乱している電源コード、スリッパ、その他の物を片付け、障害物の多い場所を掃除し残すことがないように、できる限り床の上の物を減らしてください。 2. ロボットは、清掃プロセスの漏れを自動的に修復するため、干渉しないでください (たとえば、ロボットを移動したり、道を塞いだりなど)。
		ワックスで磨き上げたばかりの床を清掃する場合、結果的に駆動ホイールと床の間の摩擦が低減します。	ワックスが乾燥してから、ロボットに床を掃除させてください。
		家のレイアウトや家具の位置によっては、ロボットが狭い場所に入り込んで清掃できなくなる場合があります。	1. 自宅環境を片付け、清掃できるスペースをロボットが最大限に動けるようにします。 2. ロボットの高さ／直径の制限により、高さ 10 cm 未満、幅 40 cm 未満のスペースに入れません。
4	清掃中にロボットが動けなくなって停止する。	ロボットが床の上の何か (電気コード、カーテン、カーベットの縁など) と絡まっています。	1. ロボットは、絡まった物を自動的に外そうとします。 2. 絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除いて再起動してください。

## 4. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
5	ロボットが清掃時に大きな音を立てる。	エッジブラシとマルチサーフェスマインブラシが絡まるか、ダストボックスとフィルターが詰まっている可能性があります。	詰まったゴミを定期的に取り除きます。このマニュアルの「メンテナンス」の項を参照してください。
		ロボットの駆動ホイールまたはユニバーサルホイールが動かない。	ホイールを清掃します。このマニュアルの「メンテナンス」の項を参照してください。
		ロボットは Max モードと Max+ モードがあります。	1. アプリの自動ブースト吸引機能を無効にします。 2. 毎日の床掃除には、「標準」掃除機がけパワーを使用します。
6	イーゾークリーンモップパッドが取り付けられているが、動作中にロボットから水が出ない。	UFO 水タンクの水が不足しています。	洗浄作業の前に、UFO 水タンクが水で満たされていることを確認してください。
		ロボットがステーションから清掃を開始しません。	1. ステーションから清掃を開始する場合、ロボットはまずモップパッドを清掃し、パッドが濡れていることを確認します。 2. ロボットをキューブステーションの近くの場所に移動してください。 HOME ボタンを押してロボットをキューブステーションに戻し、アプリの CLEAN ボタン / 「Start (開始)」ボタンを押して清掃を開始します。
		ロボットの底部の排水口が詰まっている。	ロボット底部の水出口を清潔な布で清掃し、水が正常に出ているかどうかを確認します。まだ水が出ていない場合は、アフターセールスサービスに連絡してください。
7	「UFO 水タンクを取り付けてください」という音声案内がある。	UFO 水タンクが正しく設置されていません。	「カチッ」と音がするまでしっかりと押し、UFO 水タンクが正しく取り付けられていることを確認してください。
8	ロボットが清掃中にごみや埃が残る。	ダストボックスまたはダスト廃棄ポートのロックプレートにごみが詰まっています。	ごみを取り除いてください。
9	掃除が終わる前に、ロボットが充電に戻ってしまう。	部屋が広いため、ロボットは再充電のために戻る必要があります。	1. 清掃作業を開始する前に、ロボットが完全に充電されていることを確認してください。 2. 「標準」掃除機がけパワーを推奨します; 3. 清掃再開を有効にしてください。詳細については、アプリのガイドに従ってください。
		非常に複雑な家環境では、清掃時間が長くなり、作業が完了する前にロボットが充電に戻ることがあります。	1. ロボットが清掃を開始する前に、床の障害物を片付けます。 2. 何度か清掃を繰り返す場合は、既存のマップを削除して新しいマップを作成してください。

## 4. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
10	ロボットがキューブステーションの信号を検出できず、ステーションに戻ることができない。	キューブステーションが正しく配置されていません。	マニュアルの「マッピングと清掃」の項の手順に従って、キューブステーションを正しく配置してください。
		キューブステーションの電源がオフになっています。	1. キューブステーションが電源に接続されているかどうかを確認してください。 2. ソケットの電源が入っているかどうかを確認してください。
		ロボットの清掃中に、キューブステーションを手で動かしました。	ロボットが清掃中はステーションを手で動かさないでください。
		ロボットがキューブステーションから開始していません。	ロボットを自動清掃モードとエリア清掃モードでキューブステーションから起動するようにします。
		再充電ルートがブロックされています。例： ①キューブステーションのある部屋のドアが閉まっています。 (2)再充電を妨げる障害物があり、そのためロボットがキューブステーションのある部屋に入ることができません。	キューブステーションのある部屋のドアを開けて、再充電ポイントまでの道を確保してください。
11	ロボットがキューブステーションに戻らない。	ロボットがスリップしています。	1. 着脱式ベースを取り外し、洗って乾燥させてから取り付けてください。 2. キューブステーションと駆動ホイールの前にある水や油の汚れをふき取ってください。
		着脱式ベースが正しく取り付けられていません。	1. マニュアルの「ご使用前の注意事項」の項の手順に従って、着脱式ベースを正しく取り付けてください。 2. 着脱式ベースを取り付けた後は、スクレイパーが下がっていることを確認します。
		ロボットの位置決めに失敗しました。キューブステーションを見つけることができません。	1. ロボットをキューブステーションの近くに移動し、HOME ボタンを押します。 2. 次の清掃中にステーションが見つからない場合は、バックアップマップを復元して使用してください。 3. キューブステーションが複数回検出されない場合は、現在のマップを削除して新しいマップを作成してください。

## 4. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
12	駆動ホイールに関する警告	駆動ホイールがからまっているか、異物が引っかかっています。	駆動ホイールを回したり押したりして、異物が絡んだり付着したりしていないかを確認してください。[はい]の場合は、速やかに清掃してください。
13	キューブステーションのクリーニングシンクに、吸引できない量の水が溜まっています。シンクに水が溜まっていることを知らせる音声アラームがあります。	汚水タンクが正しく設置されていません。	汚水タンクを押し下げて適切に設置し、インジケータライトが青色に点灯することを確認します。
		汚水タンクが満杯です。	汚水タンクの水を片付けて、リセットしてください。
		クリーニングシンクの水注入口に異物があります。	クリーニングシンクの水注入口を塞いでいる異物がないことを確認します。ベースからフィルターを取り外し、異物を取り除いた後に取り付け直します。
		上記を実施しましたが、音声アラームは残っています。	キューブステーションの電源ソケットを抜き、再度プラグを差し込みます。

## 5. 製品仕様

型番	YDAX11	
定格入力	20V === 2A	
充電時間	約 6.5 時間	
全自動クリーニングステーションモデル	CH2251	
	定格入力	100V ~ 50-60Hz 6.8A(ゴミ収集時) 0.75A(モップ乾燥時) 0.5A(充電時)
	定格出力	20V === 2A
	周波数帯域	2400 ~ 2483.5MHz
	ネットワーク接続されたスタンバイ電源	2.00W 未満

### 注:

1. 承認されたコードは、電気器具の銘板に記載されています。
2. 技術仕様およびデザイン仕様は、継続的な製品改善の一環として変更を行う場合がございます。

**Shenzhen Reeco Electronic Co., Ltd.**

Building 5-6, ShangLiLang Science and Technology Park,  
ShangLiLang Community, NanWan Street, LongGang District,  
ShenZhen City, Guangdong Province, P. R. China